



【よこはま国際フェスタ ステージイベントの様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 28 年 10 月 21 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp

ダナン市の行政機関とキックオフミーティングを行いました

横浜市では、平成 25 年 4 月からベトナム国ダナン市と都市間技術協力を進めており、経済産業省が実施する、ベトナム国「ダナン港（リエンチュウ地区）開発計画調査」に協力し、本市の技術・知見の活用を進めています。

この調査において、9 月 20 日にダナン市の行政機関とキックオフミーティングを行いました。ダナン市人民委員会委員長からは、横浜港をモデルとして計画を進めていきたいとの話がありました。なお、本調査には、横浜港埠頭株式会社ターミナル計画担当として参画しています。



(キックオフミーティングの様子)



日中の地下空間に関する交流会が行われました

10 月 3 日、4 日に、みなとみらいのクイーンズスクエアで「日中の地下空間に関する交流会」が

J-CODE、横浜市、UR 都市機構、IDEC、上海市城市科学研究会の共催で行われました。

都市化が進む中国では、地下空間を有効活用するための検討が積極的に進められており、この分野での先進的な技術をもっている日本のノウハウや事例が目まぐるしく注目されています。

交流会では、初日に、中国側の現状や課題と、横浜の共同溝（※）技術について意見交換をしたほか、二日目の現地視察では、みなとみらいの熱供給システム、クイーンズスクエアの地下駐車場・モール街、みなとみらい中央駅、ポルタ地下街等の地下施設の視察を行いました。

※「共同溝」とは、水道、ガス、電気、通信等の配管、配線類を地下のトンネル内に共同に収容する施設です。



(交流会の様子)



(熱供給システム視察の様子)

よこはま国際フェスタ 2016 が開催されました

10 月 8 日（土）～10 日（月）の三連休に、みなみらい地区のグランモール公園で、よこはま国際フェスタ 2016 が開催されました。「ともに生きる横浜 ともに創る世界」をテーマに国際協力・多文化共生に関わる約 100 団体が集い、三日間で 5 万 4 千人の来場者でにぎわいました。

国際局もブースを出展し、国際協力や都市間連携、多文化共生などの施策を通じた国際平和への貢献をパネル等で紹介しました。また、本市の呼びかけで、アフリカの 9 つの大使館も出展した他、アフリカの文化や芸能を伝えるステージイベントも行われました



(国際局ブース)



(ステージイベントの様子)